

長府地区の朝は、とても早い。

学校のすぐ近くに、商店街があり、

人の流れは、途絶えることはありません。

登校指導

令和元年度下関市立長府中学校

朝の立哨



於
中学校近郊
通学路

下関市立 長府中学校 校区

まるで、

日の出とともに目覚める町。

こうして撮影している間にも、

車が絶え間なく走っていきます。

登校する方向とは、逆に進んでみましょう。

正門を出ると、**土**壁の空間が広がっています。



国道へ向かって進みましょう。

毎日、登校する道は、

広い？

狭い？



御覧のように、

道の規格は、**狭**いようです。

その道を、トラックや乗用車が、

絶え間なく、往来していきます。



しばらく進むと、神社を超えて、商店街へと出てゆけます。

そこで、



目にした光景は・・・

シャッターを切ることを忘れてしまうほどの**交通量**。

ちょっと一息つけるくらいで、この**車列**。



その中を、砕氷船の如く、
商店街の中を進みます。
人、車、その間をぬって自転車。
それぞれが駆け抜けていきます。
その姿は、めまぐるしく、

あっという間に、**変化**していくのです。



ランドセルの小学生をみていると、



『気を付けて、頑張って行ってらっしゃい!』

とってしまいます。

『おいでませ山口へ』

『たくましい防長っ子』

というコピーがあります。



交通安全は、
一人だけで完結しません。
すべての人が、
安全を思うこと。
あらゆる人が、
思いやりを持つこと。

みなさんの**協力**があつてこそ、
安全は成立します。



安心して登下校できる通学路。
それを目指して。



あいさつ坂を登る生徒。



正門の前には、

教職員の**熱い**想い。



これからも、
地域の方々の、
ご理解・ご協力を、
お願いいたします。